

# 町の資源を生かした みんなが住みよいまちづくり に向けた提言

令和5年3月27日  
遠軽町未来づくり会議一同



# 遠軽町未来づくり会議

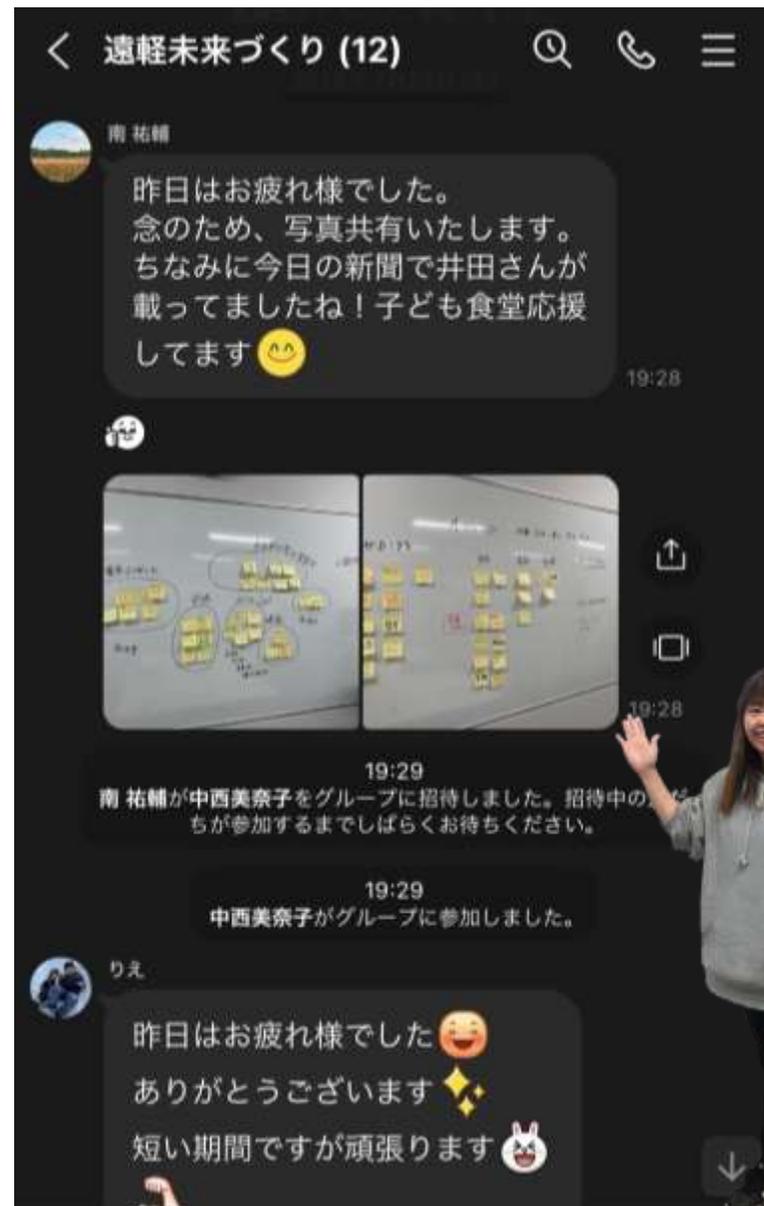
役職	氏名		
会長	南 祐輔		
副会長	羽田 千笑		
委員	西村 美由紀	竹村 貴士	中西 美奈子
	原田 広和	國枝 智加子	遠山 亜紗美
	佐藤 光	井田 吏絵	
	大柳 博紀	岩城 健綱	



# 検討経過

回数	開催日	場所	内容
第1回	令和3年12月13日	遠軽町役場	委嘱状交付、ガイダンス
第2回	令和4年3月28日	遠軽町役場	テーマ検討
第3回	令和4年7月21日	遠軽町芸術文化交流プラザ	メトロプラザの活用について
第4回	令和4年9月27日	遠軽町芸術文化交流プラザ	テーマ検討
第5回	令和5年1月11日	遠軽町芸術文化交流プラザ	提言内容の検討
第6回	令和5年3月16日	遠軽町芸術文化交流プラザ	提言内容の検討

上記のほか、未来づくり会議LINEグループを作成し、意見交換を行ってきました▶



# はじめに

- 遠軽町未来づくり会議は、若者や女性がより輝けるまちづくりに向け、検討を進めてきました。
- 人口減少や厳しい財政状況を踏まえ、提言するテーマについて、「町の資源を生かしたみんなが住みよいまちづくり」と設定しました。
- テーマに沿って次のとおり提言しますので、まちづくりの参考としてください。

提言1：子育てがしやすいまちにするために

提言2：若者が住んで楽しい地域にするために

提言3：まちの魅力を高め、もっと知ってもらうために



# 提言1：子育てがしやすいまちにするために



- ・ 0歳～中学生までの子育て支援制度を充実
- ・ 遠軽高校の生徒数確保のため、部活動の強化や学力向上を図る
- ・ 公園などのトイレを使いやすく、きれいに整備
- ・ 空き店舗を活用して子育て中の親同士の交流の場をつくる
- ・ 町公式LINEアカウントやその他のSNSを活用して子育て関係情報を発信

## 生かすべき地域資源

- ・ 遠軽高校は遠軽町だけでなく周辺町村も含めた重要な教育環境
- ・ 子どもの遊び場として、「子ども広場」がオープンするほか、「ちゃちゃワールド」や屋外公園の遊具が整備されている
- ・ ファミリー・サポートセンターが令和4年度から運用され、子育て環境の充実が図られている
- ・ 子育てに関する情報発信のため「母子モ」や「町公式LINEアカウント」がある

## ビジョン

- ・ 部活動が盛んな遠軽高校を維持し、地域の教育環境を確保する
- ・ 子どもの遊び場と親同士のつながりをつくる場を充実させ、親が孤立しない子育て環境を確保する
- ・ 子育てに関する情報が必要な方に行き届くようSNSを活用した情報発信を強化する

## 実現に向けた課題

- ・ 国の動向を注視しながら、必要な予算の確保に努める
- ・ 公園や屋内遊戯施設は、利用者の声を聞きながら利用しやすい施設となるよう工夫
- ・ 町職員の情報発信スキルの向上を図る

## 提言2：若者が住んで楽しい地域にするために

- ・ボードゲーム、DJ、eスポーツなど若者が楽しめるイベントを開催
- ・企業、団体単位でショート動画を投稿するなど「バズる」情報発信を企画
- ・中高生が活躍できるプログラム（カフェ運営、ボランティア、イベント出演、まちづくり企画・運営への参加）を充実させる

### 生かすべき地域資源

- ・「メトロプラザ」が昨年8月にオープンし、ホワイエは街なかの集いの場所として活用されています。
- ・企業単位で千人踊りやコスモス草取りに取り組む文化土壌があります。
- ・中高生のボランティア部、吹奏楽バンド、ダンスサークルなど

### ビジョン

- ・若者が集まって交流できる
- ・楽しい取組がある
- ・若者が発信源になる
- ・居心地のいいまち



### 実現に向けた課題

- ・若者の意見を取り入れたまちづくりを推進するための仕組みづくり
- ・民間活力を最大限に生かした企画

# 提言3：まちの魅力を高め、もっと知ってもらうために

- ・ 黒曜石をモチーフにした食べ物、お土産を開発する
- ・ 芝桜開花期間に売店を出す
- ・ メトロプラザ発で、車や徒歩で楽しめるスタンプラリーを実施
- ・ 自然災害の少なさや除雪のよさを情報発信
- ・ SL風バスで町内の観光スポットをつなぐ
- ・ メトロプラザでレンタサイクル、レンタカーを行う
- ・ SNSを使った情報発信を強化（ショート動画やタグ付けを工夫）
- ・ 湧別原野クロカンスキー大会に「国際」と冠を付けて世界に発信



## 生かすべき地域資源

- ・ 白滝遺跡群出土品が国宝に指定される見込みで、全国に向けて遠軽町を発信する好機
- ・ 「太陽の丘えんがる公園」のコスモス・芝桜は魅力ある資源
- ・ 「あつ森」のえんがる島は町をPRできるコンテンツ
- ・ ご当地ヒーロー「エンガイザー」が各種イベントで活躍
- ・ 遠軽町の除雪はレベルが高く、知ってもらうことで町の魅力が増す
- ・ スイッチバックの遠軽駅など、鉄道は交通資源だけでなく、観光資源として活かせる
- ・ 日本最長コースの湧別原野クロカンスキー大会
- ・ 自然災害が少ない

## ビジョン

- ・ 町民がまちの魅力を知り、各自が発信する
- ・ 伝わる情報発信ができる町になる

## 実現に向けた課題

- ・ 情報発信を担う人づくり
- ・ 町を周遊する仕掛けの企画力
- ・ 公共交通の確保
- ・ 「メトロプラザ」の活用拡大

# おわりに

- みんなが住みよいまちの基盤は、安全・安心なくらしにあります。
- 上記提言のほか、引き続き、町民の安全と安心の確立に向けて行政施策を進めてください。

